

2. 西脇山口線開通による渋滞変化

道路ネットワークの改善により交通が分散されたことで、**国道26号**及び**県道新和歌浦梅原線**の渋滞、通過時間が**大幅に改善**されました。

●国道26号

御膳松交差点の南行き渋滞は、**約1020m短くなり**、通過時間は**約11分早くなり**ました。また、**紀の川大橋分合流部**の南行きの渋滞が**解消**されました。

●県道新和歌浦梅原線

北島橋北詰交差点の南行き渋滞は、**約50m短くなり**、通過時間は**約8分早くなり**ました。



御膳松交差点の渋滞

開通前 約1750m
約 19分

↓

開通後 約 730m
約 8分

渋滞緩和 約1020m
約 11分

紀の川大橋分合流部の渋滞

開通前 約 450m
約 2分

↓

渋滞解消

北島橋北詰交差点の渋滞

開通前 約 800m
約 17分

↓

開通後 約 750m
約 9分

渋滞緩和 約50m
約 8分

※渋滞の延長と通過時間

渋滞とは、人が歩く程度の速さで車が走行、あるいは停車するようになった時点から、その渋滞の原因となる交差点までの延長、所要時間のことを指しています。